

2024年2月10日

パリ 2024 パラリンピック水泳競技日本代表推薦選手選考方針と基準における  
補欠選考対象選手について【補足説明】

(一社) 日本パラ水泳連盟  
(一社) 日本知的障害者水泳連盟

補欠選考の対象となった選手がパリ 2024 の出場資格を満たしていない場合、満たすことにより補欠に入る可能性がある場合\*1は出場資格を満たすための手続きを行う。その選手がクラス分け資格を満たした場合、そのクラス分け結果によっては、上位選手と推薦順位が入れ替わる可能性\*2があるため、選考時点で『(暫定) 推薦選手』\*3が発生する可能性がある。

\*1 満たすことにより補欠に入る可能性のある場合とは

- ・ 国際クラス分け受検のための手続きが整っている
- ・ 地域別選手権（マデイラ 2024 ヨーロッパオープン選手権）へのエントリーを済ませている
- ・ 2024 年の WPS ワールドシリーズへの出場ができる

\*2 推薦順位が入れ替わる可能性とは

- ・ 補欠選手が国際クラス分け受検により、選考会時点より重度のクラスに変更となった場合

\*3 (暫定) 推薦選手とは

- ・ 補欠選手の中に国際クラス分け受検が必要な選手（ステイタスが R 又は R2024 以前）が選考された場合、国際クラス分け受検によりクラスが変わり推薦順位が入れ替わる場合\*2がある。そのため、推薦選手の中で該当する補欠選手と同数が（暫定）推薦選手となる。